

令和2年度「市役所の仕事」花まる通信簿(令和元年度実績)

担当課 高齢福祉課

Plan	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	4609	
細事業名(事務事業名)	老人クラブ事業運営費補助金(老人クラブ活動事業)			開始年度	H16	終了年度	未定
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	老人福祉法		例規等	佐渡市老人クラブ事業運営費補助金交付要綱 佐渡市老人クラブ連合会活動促進事業費補助金交付要綱	
将来ビジョン体系	-						
地方創生体系	-						
事業概要	高齢期の生活を豊かにするために高齢者の自主的な組織を支援することで、生きがいと健康づくりのための多様な社会活動を促進するため、各老人クラブ(単位老人クラブ)及び佐渡市老人クラブ連合会が行う事業に要する経費に対し補助金を交付する。						
対象	市内老人クラブ(単位老人クラブ)、佐渡市老人クラブ連合会						
意図(対象をどのようにしたいか)	補助金を交付することにより、会員の健康増進とともに地域活動の推進を図る。						

Do	◆将来ビジョン 持続可能な循環型社会の実現に向けた経済活性化戦略指標◆		
	◆まち・ひと・しごと創生総合戦略 基本目標別の数値目標及び重要業績評価指数(KPI)◆		
項目名	戦略指標	R1年度現在	R2年度目標
-	-	-	*
-	-	-	*
-	-	-	*

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	H30年度実績値	R1年度(評価年度)		R2年度目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値	
	老人クラブ加入率	%	12	25	10	10
算式	老人クラブ会員数÷60歳以上高齢者人口					
	団体数の維持	団体	86	100	74	60
算式	60団体					
	加入者の維持	人	3,150	3,500	2,645	2,500
算式	2,500人					
	活動数	回	1,782	1,200	1,410	720
算式	毎月1回×団体数					

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名		H30年度決算額	R1年度当初予算額	R1年度予算現額	R1年度決算額	R2年度当初予算額	R3年度以降の予算の方向性	
	指標	目標(成果)指標名	実績値	目標値	実績値	目標値	事業の方向性	事業の方向性	
1	単位老人クラブ活動事業		3,993	4,503	4,503	3,360	3,900	予算	維持
	指標	クラブ数	86		100	74	60	事業	維持
2	老人クラブ連合会活動事業		3,537	3,763	3,763	3,080	3,310	予算	維持
	指標	会員数	3,150		3,500	2,645	2,500	事業	維持
3								予算	
4								予算	
5								予算	
事業費の合計(千円)			7,530	8,266	8,266	6,440	7,210		
財源内訳	国庫支出金								
	県支出金		3,269	3,268	3,268	2,597	2,609		
	地方債								
	その他								
	一般財源		4,261	4,998	4,998	3,843	4,601		

Check		◆事務事業を構成する細事業の評価◆				A：適正である B：検討の余地あり C：見直しすべき	
枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策		
1	単位老人クラブ活動事業	B	B	A	クラブ数・会員数ともに減少傾向にある。新規会員の減少、役員の後任不在等による解散及び休止が主な要因である。会員の高齢化により事務手続きが困難となっているクラブもある。今後は、事務手続きの改善や現在の要綱上では補助対象外である市老連未加入で活動中の団体等への支援を検討し、高齢者の社会活動の促進を図る。		
		2 1 2	3 2 1	2 2			
2	老人クラブ連合会活動事業	B	B	A	クラブの解散や休止等により、市老連に加入しているクラブ数・会員数は減少傾向にある。会員の高齢化により事務手続きが困難となっているクラブもあり、今後は事務局と連携しながら新規加入者促進を図りつつ、事務作業の改善を検討する。		
		2 1 2	3 2 1	2 2			
3							
4							
5							

Action		◆今後の事務事業の方向性◆	
評価 (担当 課長)	事業の方向性	現状通り	
	予算の方向性	維持	
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)		老人クラブは、クラブ数・会員数ともに減少傾向にある。新規会員の減少、役員の後任不在等による解散及び休止が主な要因である。会員の高齢化により事務手続きが困難となっているクラブもある。今後は、事務手続きの改善や現在の要綱上では補助対象外である市老連未加入で地域で活動中の団体等への支援を検討し、高齢者の社会活動の促進を図る。	
R3年度予算要求見込額とその増減理由(R2年度比)		R3年度予算はR2年度と同額	

【参考】

妥当性・有効性・効率性の評価基準表 (単位老人クラブ活動事業)					
評価項目	項目	選択	配点表		
妥当性評価	(1)なぜ市が関与しているのか	1 法令等で市が実施することを義務付けられている事業 2 公共性や収益性の観点から市が関与すべき事業 3 民間と役割分担が可能であるが市の関与が望ましい事業 4 市が関与することは妥当ではない事業	2	【妥当性評価】 A : 適正である (選択の合計値が1~4点) B : 検討の余地あり (選択の合計値が5~7点) C : 見直しすべき (選択の合計値が8~12点)	
	(2)事業を休止・廃止した場合の影響はどうか	1 影響は非常に大きい 2 影響はある程度である 3 影響は克服できる範囲内である 4 影響はほとんどでない	1		
	(3)市民ニーズはどうか	1 現在の市を取り巻く環境からも市民ニーズは高い 2 ある程度は市民ニーズがある 3 ニーズ要望者が限定している 4 市民ニーズは低い	2		
有効性評価	(1)成果の達成状況	1 目標を上回って達成できた (100%以上の達成) 2 概ね達成できた (80%以上の達成) 3 やや達成できなかった (50%以上の達成) 4 達成ができなかった(50%未満の達成)	3	【有効性評価】 A : 適正である (選択の合計値が1~4点) B : 検討の余地あり (選択の合計値が5~6点) C : 見直しすべき (選択の合計値が7~11点)	
	(2)上位施策への貢献度	1 貢献度は高い 2 貢献度はやや高い 3 貢献度はやや低い 4 貢献度は低い	2		
	(3)今後の成果向上の可能性	1 成果向上の可能性はある 2 成果は現状維持で推移する 3 成果は下がる	1		
効率性評価	(1)手段(構成する細事業、業務等)の最適化	1 手段を見直し、大きな効果があった。または、既に見直しは終了している。 2 手段を見直し、ある程度の効果があった 3 手段を見直したが、効果はなかった 4 手段の見直しは、特にしなかった	2	【効率性評価】 A : 適正である (選択の合計値が1~4点) B : 検討の余地あり (選択の合計値が5~6点) C : 見直しすべき (選択の合計値が7~8点)	
	(2)コストの実績	1 総事業費及び単位コストが改善された 2 総事業費あるいは単位コストが改善された 3 総事業費及び単位コストは改善されなかった 4 総事業費及び単位コストは悪化した	2		

【参考】

妥当性・有効性・効率性の評価基準表 (老人クラブ連合会活動事業)				
評価項目	項目	選択	配点表	
妥当性評価	(1)なぜ市が関与しているのか	1 法令等で市が実施することを義務付けられている事業 2 公共性や収益性の観点から市が関与すべき事業 3 民間と役割分担が可能であるが市の関与が望ましい事業 4 市が関与することは妥当ではない事業	2	【妥当性評価】 A : 適正である (選択の合計値が1～4点) B : 検討の余地あり (選択の合計値が5～7点) C : 見直しすべき (選択の合計値が8～12点)
	(2)事業を休止・廃止した場合の影響はどうか	1 影響は非常に大きい 2 影響はある程度である 3 影響は克服できる範囲内である 4 影響はほとんどでない	1	
	B	(3)市民ニーズはどうか	1 現在の市を取り巻く環境からも市民ニーズは高い 2 ある程度は市民ニーズがある 3 ニーズ要望者が限定している 4 市民ニーズは低い	
有効性評価		(1)成果の達成状況	1 目標を上回って達成できた (100%以上の達成) 2 概ね達成できた (80%以上の達成) 3 やや達成できなかった (50%以上の達成) 4 達成ができなかった(50%未満の達成)	
	(2)上位施策への貢献度	1 貢献度は高い 2 貢献度はやや高い 3 貢献度はやや低い 4 貢献度は低い	2	
	B	(3)今後の成果向上の可能性	1 成果向上の可能性はある 2 成果は現状維持で推移する 3 成果は下がる	
効率性評価	(1)手段(構成する細事業、業務等)の最適化	1 手段を見直し、大きな効果があった。または、既に見直しは終了している。 2 手段を見直し、ある程度の効果があった 3 手段を見直したが、効果はなかった 4 手段の見直しは、特にしなかった	2	【効率性評価】 A : 適正である (選択の合計値が1～4点) B : 検討の余地あり (選択の合計値が5～6点) C : 見直しすべき (選択の合計値が7～8点)
	A	(2)コストの実績	1 総事業費及び単位コストが改善された 2 総事業費あるいは単位コストが改善された 3 総事業費及び単位コストは改善されなかった 4 総事業費及び単位コストは悪化した	